

<b>ピリダベン水和剤</b> <b>サンマイト水和剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日産，琉産 <b>原体メーカー：</b> 日産
<b>成分：</b> ピリダベン〔PRTR・1種〕……………20.0%	<b>性状：</b> 類白色水和性粉末45 $\mu$ m以下 <b>毒性：</b> 劇物 <b>消防法：</b> ——

### 【品目特性】……………

- ハダニ，サビダニ，ホコリダニなどダニ類に対して高い効果を示す。
- ハダニの各ステージに活性を示すが特に幼虫，若虫に対して，低葉量で高い活性がある。
- 速効性に極めて優れ，短時間で効果を示す。
- アブラムシ類，ミカントゲコナジラミ，チャノキイロアザミウマなどに対して副次的効果が期待できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 植物体への浸透移行性がないので，かけ残しのないように葉の表裏に十分散布する。
- ハダニ類は繁殖が早く，密度が高くなると防除が困難になるので，発生初期に散布ムラのないように，丁寧に散布する。
- 連続散布はハダニ類に抵抗性を発達させるおそれがあるので，できるだけ年1回散布とし，他の殺ダニ剤との輪番で使用する。

- 散布量は対象作物の生育段階，栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。

### 【安全対策上の注意】……………

- 共通注意事項7．ミツバチに対する注意事項を参照。
- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 魚類に強い影響を及ぼすおそれがあるので特に注意。
- 甲殻類に影響を及ぼすので，使用時並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】 .....

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤及びピリダベンを 含む農薬の総使用回数	使用 方法
かんきつ	ミカンハダニ	2000～ 3000倍	200～ 700 ℓ	3 日前まで	2 回以内	散布
	ミカンサビダニ					
	ミカントゲコナジラミ若齢幼虫	2000 倍				
	チャノキイロアザミウマ					
	チャノホコリダニ					
りんご	リュウキュウミカンサビダニ	3000 倍				
	リンゴハダニ	1000～ 3000 倍				
なし	ナミハダニ リンゴサビダニ	1000～ 1500 倍				
	ハダニ類（ミカンハダニを除く） ニセナシサビダニ アブラムシ類					
	ミカンハダニ	2000～ 3000 倍				
もも	ハダニ類	1000～ 1500 倍		3 日前まで		
	モモサビダニ	1000 倍				
すもも	アブラムシ類	1000 倍		14 日前まで		
おうとう	ハダニ類	1000～ 1500 倍		21 日前まで	2 回以内	
ぶどう	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	1000 倍		90 日前まで	1 回	
びわ	ミカンハダニ	2000～ 3000 倍		3 日前まで	2 回以内	
	ビワサビダニ ビワキジラミ	3000 倍				
いちじく	ハダニ類 イチジクモンサビダニ	1000～ 1500 倍		45 日前まで	1 回	
かき	ハダニ類	1000 倍		14 日前まで	2 回以内	
	チャノキイロアザミウマ カキサビダニ					
	カキノヒメヨコバイ	1500 倍				
キウイフルーツ	キウイヒメヨコバイ	1500～ 3000 倍			1 回	
	チャノホコリダニ	1500 倍				
マンゴー	チャノホコリダニ ハダニ類	1000～ 1500 倍	30 日前まで	2 回以内		
さんしょう （果実）	ハダニ類	3000 倍	収穫後から 開花前まで	1 回		
グアバ （果実）	ミカンワタコナジラミ	2000 倍	14 日前まで	2 回以内		